

様式 1 実習 その 2

2014年度DPC研究班夏季セミナー
産業医科大学公衆衛生学教室
村松圭司

様式 1 実習 その 2

- 以下の時間は同一の実習を行います
 - 11:15-12:15 様式 1 演習②
 - 14:45-15:45 様式 1 演習②
- 様式 1 分析の初学者を対象とした実習です
 - 病院指標について
 - 様式 1 から年齢階級別患者数を作成する方法について（ツールの紹介）
 - DPCデータを用いた経営戦略への応用について

実習に必要なPC・ソフトウェア

- オペレーティングシステム:
 - Windows® 7以降
 - Mac OS, Linux各ディストリビューションでの実習はできません。
- Microsoft Office® Excel ®
 - 2010以降推奨 2007も対応します
- Microsoft Office® Access ®
 - 2010以降必須
 - お持ちでない方は次頁をご参照ください

Access® RunTime



- Access®がフルインストールされていなくても、実行形式のファイルを開くことができます
- 下記からダウンロード・インストールしてください
- <http://bit.ly/1oiqtr1>
 - このファイルではダウンロード・インストール方法は解説いたしません。
 - 実習はAccess®ファイルを開くことができる前提で行います。予めインストールをお願いいたします。

本実習のファイル一覧

- 20140822村松.pdf → このファイル
- FF1
 - 1401-03
 - FF1_409999999_1401.txt
 - FF1_409999999_1402.txt
 - FF1_409999999_1403.txt

横持ち様式 1
 - 1404-06
 - FF1_409999999_1404.txt
 - FF1_409999999_1405.txt
 - FF1_409999999_1406.txt

縦持ち様式 1
- patiest.zip → Accessファイル格納ZIP
- 完成形
 - ac_pt.xlsx → 演習終了時にはこのファイルが出来ます

様式 1 「集計」 ツール

- 様式 1 集計
 - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
 - 1 入院ごとにユニークなID
 - 性別
 - 生年月日
 - 患者郵便番号
 - 退院時年齢
 - 医療資源を最も投入した病名(ICD10)
 - DPC6桁（平成26年度版）
 - MDC
 - 退院時年齢階級
 - 自治体コード（5桁）
 - 自治体コード&名称

様式 1 「集計」 ツール

- 様式 1 集計
 - － 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
 - 1 入院ごとにユニークなID
 - － データ識別番号 + 入院年月日
 - － 統括診療情報番号が 0 （親様式 1 ）のみ使用

様式 1 「集計」 ツール

- 様式 1 集計
 - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
 - DPC6桁（平成26年度版）
 - MDC
 - 医療資源をもっとも投入した病名と電子点数表のICD一覧を突合
 - 正確なコーディングが活きてきます

電子点数表

- 「てびき」 付属ディスクに格納
- DL可能
 - <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000039920.html>
 - アプリケーションでは平成26年4月17日更新版を使用しています

MDC	分類コード	ICD10名称	ICD
01	0010	脳髄膜の悪性新生物	C700
01	0010	髄膜の悪性新生物, 部位不明	C709
01	0010	脳の悪性新生物	C71\$

様式 1 「集計」 ツール

- 様式 1 集計
 - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
 - 退院時年齢
 - 退院時年齢階級
 - 計算で求めました
 - 退院時年齢階級: $((\text{DateDiff}(\text{"yyyy"}, \text{Left}([2(3)\text{生年月日}], 4) \& \text{" / " } \& \text{Right}(\text{Left}([2(3)\text{生年月日}], 6), 2) \& \text{" / " } \& \text{Right}([2(3)\text{生年月日}], 2), \text{Left}([3(4)\text{退院年月日}], 4) \& \text{" / " } \& \text{Right}(\text{Left}([3(4)\text{退院年月日}], 6), 2) \& \text{" / " } \& \text{Right}([3(4)\text{退院年月日}], 2))) \div 5) * 5$

退院時年齢階級

- 退院時年齢を求める
 - datediff関数を使用
 - AccessはYYYYMMDDを日付と認識しない
 - 文字列関数を使って"/"を挿入して計算
- 退院時年齢を 5 で除したときの整数部分を求める
 - バックスラッシュ"¥"は整数部分だけ取得
- 上記に 5 を乗じる
 - 0 – 4 歳は 0、 5 – 9 歳は 5、 …となる

様式 1 「集計」 ツール

- 様式 1 集計
 - 様式 1 を以下の仕様に加工して書き出します
 - 自治体コード（5桁）
 - 自治体コード&名称
 - 日本郵便のマスタを使用
 - 2014年6月30日時点での郵便番号と自治体コードの突合表を用いて、様式 1 の郵便番号から自治体コードを割り出しました
 - <http://www.post.japanpost.jp/zipcode/dl/kogaki-zip.html>

アプリの構造（イメージ）

様式 1
データ識別番号
統括診療情報番号
性別
入院年月日
退院年月日
生年月日
郵便番号
医療資源投入病名
...



日本郵便 郵便番号データ
郵便番号
自治体コード
自治体名称
...



平成26年度版電子点数表
MDC
分類コード
ICD10名称
ICD10コード
...

演習課題

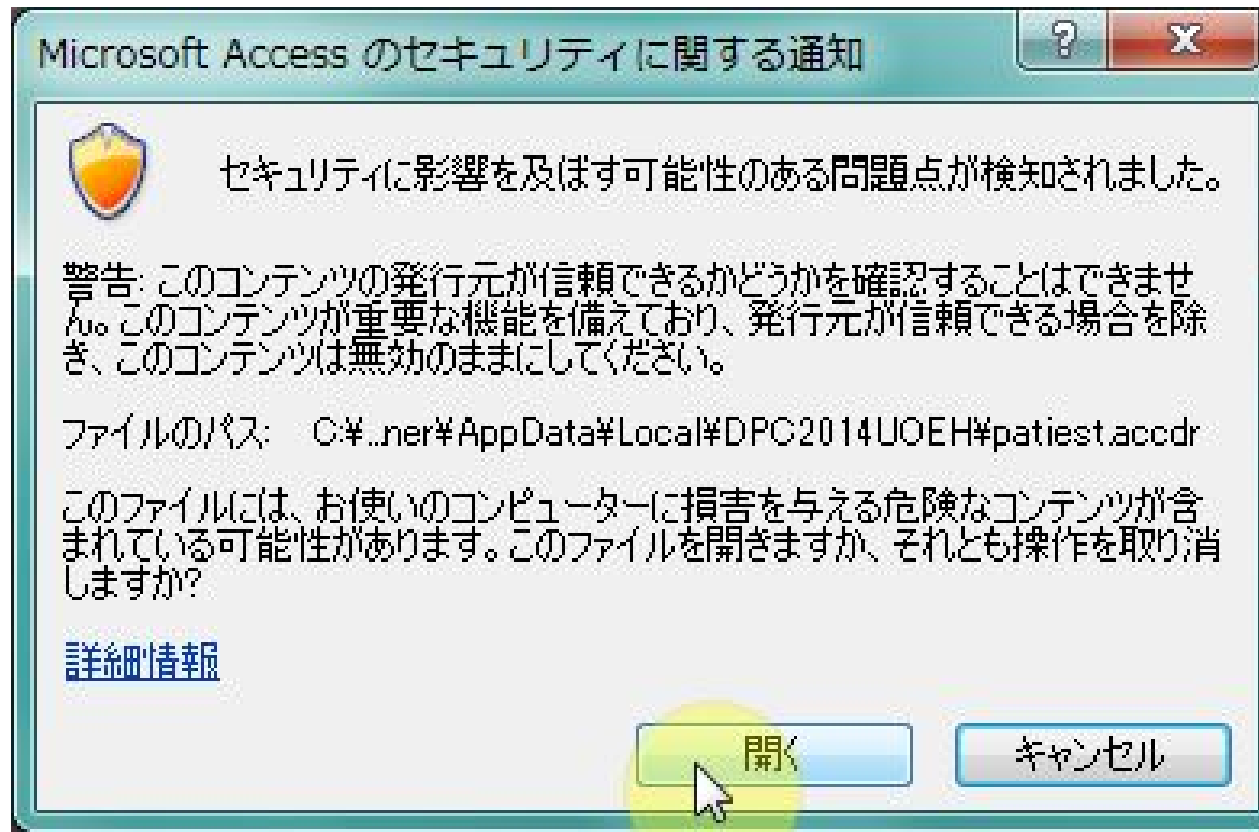
- 課題 1
 - ダミー様式 1 を配布します
 - 2014年1月~6月退院分の様式 1 を集計しましょう
- 課題 2
 - 集計したエクセルファイルを用いて病院指標を作成しましょう
 - 年齢階級別退院患者数のグラフを作成しましょう
- 課題 3
 - 集計したエクセルファイルを用いて特定の地域のMDC・年齢階級別患者数を作成しましょう

解凍

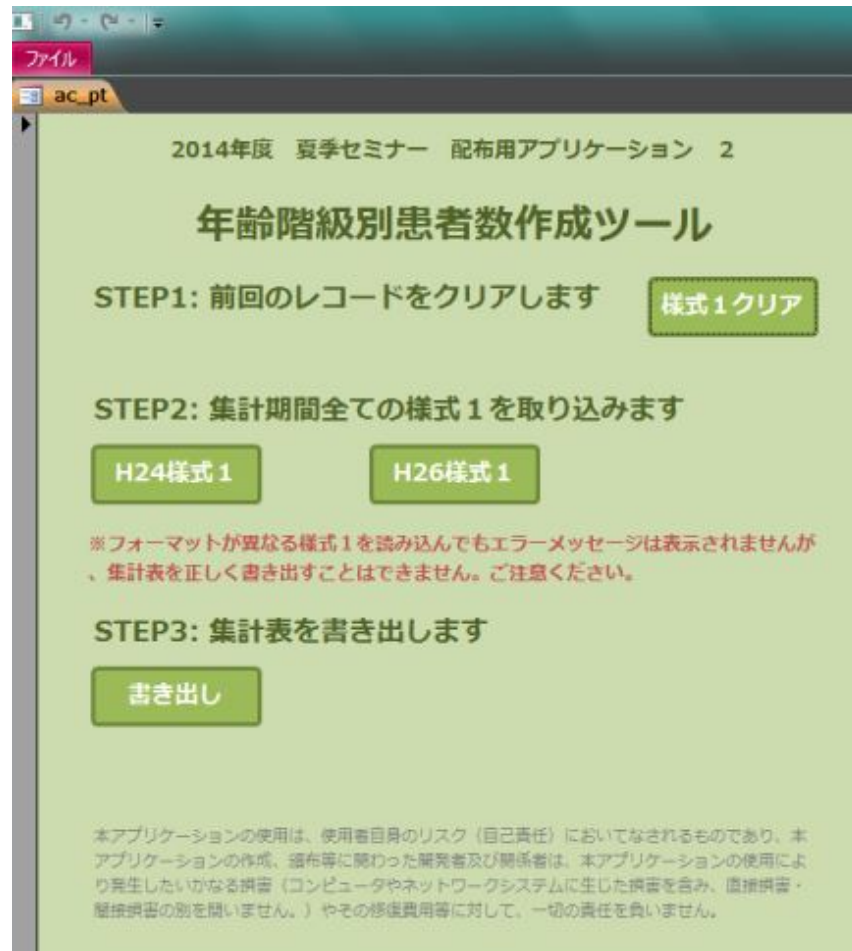


patiest.zipを解凍すると、
このファイルが作成されます
(patiest.accdr)

起動画面



起動画面



The screenshot shows a web browser window with a green-themed interface. The title bar indicates the file name is 'ac_pt'. The main content area has a light green background and contains the following elements:

- Header: 2014年度 夏季セミナー 配布用アプリケーション 2
- Title: 年齢階級別患者数作成ツール
- STEP1: 前回のレコードをクリアします. A button labeled '様式1クリア' is to the right.
- STEP2: 集計期間全ての様式1を取り込みます. Two buttons labeled 'H24様式1' and 'H26様式1' are below.
- Warning: A red text message states that mismatched formats will not show an error and that data cannot be saved.
- STEP3: 集計表を書き出します. A button labeled '書き出し' is below.
- Disclaimer: A small text block at the bottom states that the application is used at the user's own risk and that the developers are not responsible for any damage.

前回作業したファイルの削除

2014年度 夏季セミナー 配布用アプリケーション 2

年齢階級別患者数作成ツール

STEP1: 前回のレコードをクリアします

様式1クリア

STEP2: 集計期間全ての様式1を取り込みます

H24様式1

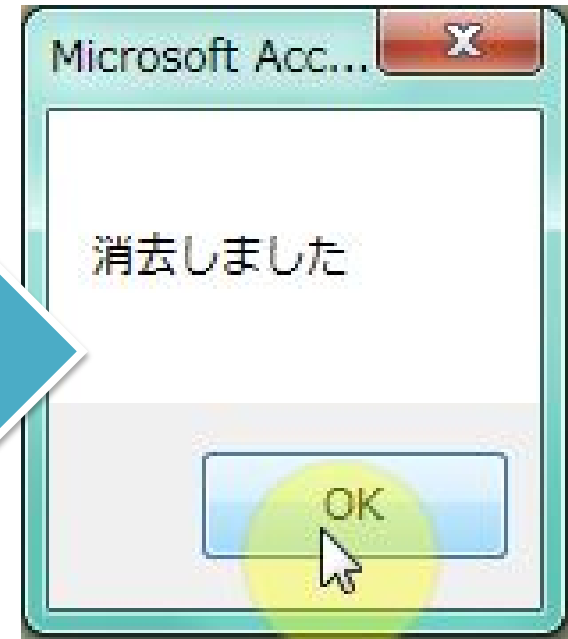
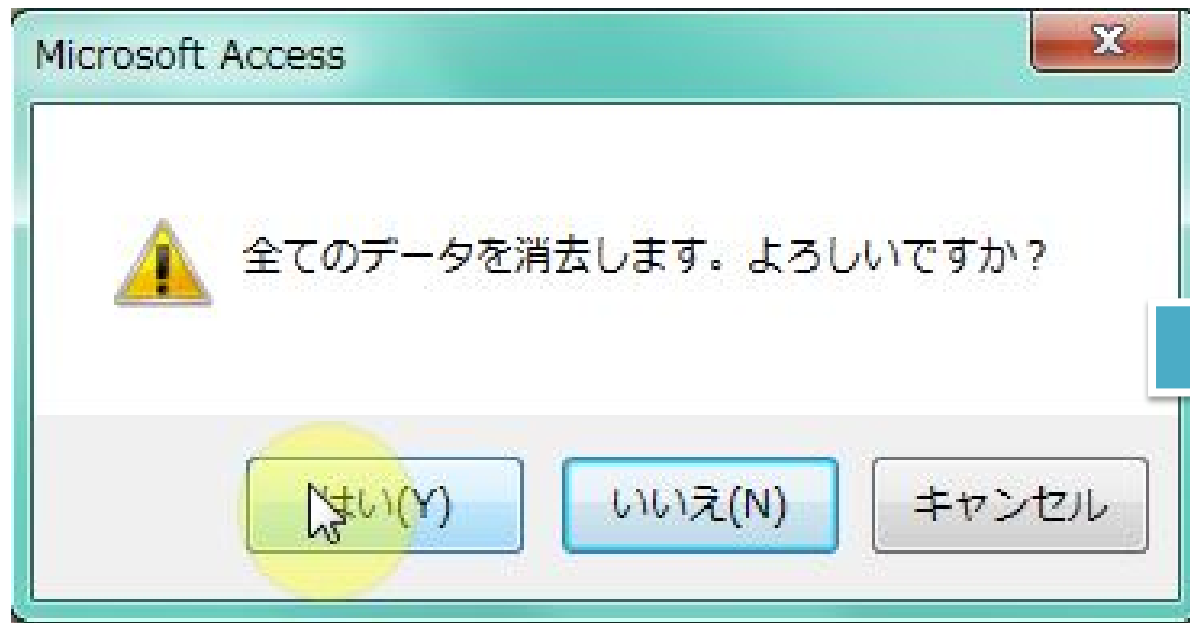
H26様式1

※フォーマットが異なる様式1を読み込んでもエラーメッセージは表示されませんが、集計表を正しく書き出すことはできません。ご注意ください。

STEP3: 集計表を書き出します

書き出し

前回作業したファイルの削除



様式 1 の取り込み

2014年度 夏季セミナー 配布用アプリケーション 2

年齢階級別患者数作成ツール

STEP1: 前回のレコードをクリアします

様式 1 クリア

STEP2: 集計期間全ての様式 1 を取り込みます

H25様式 1

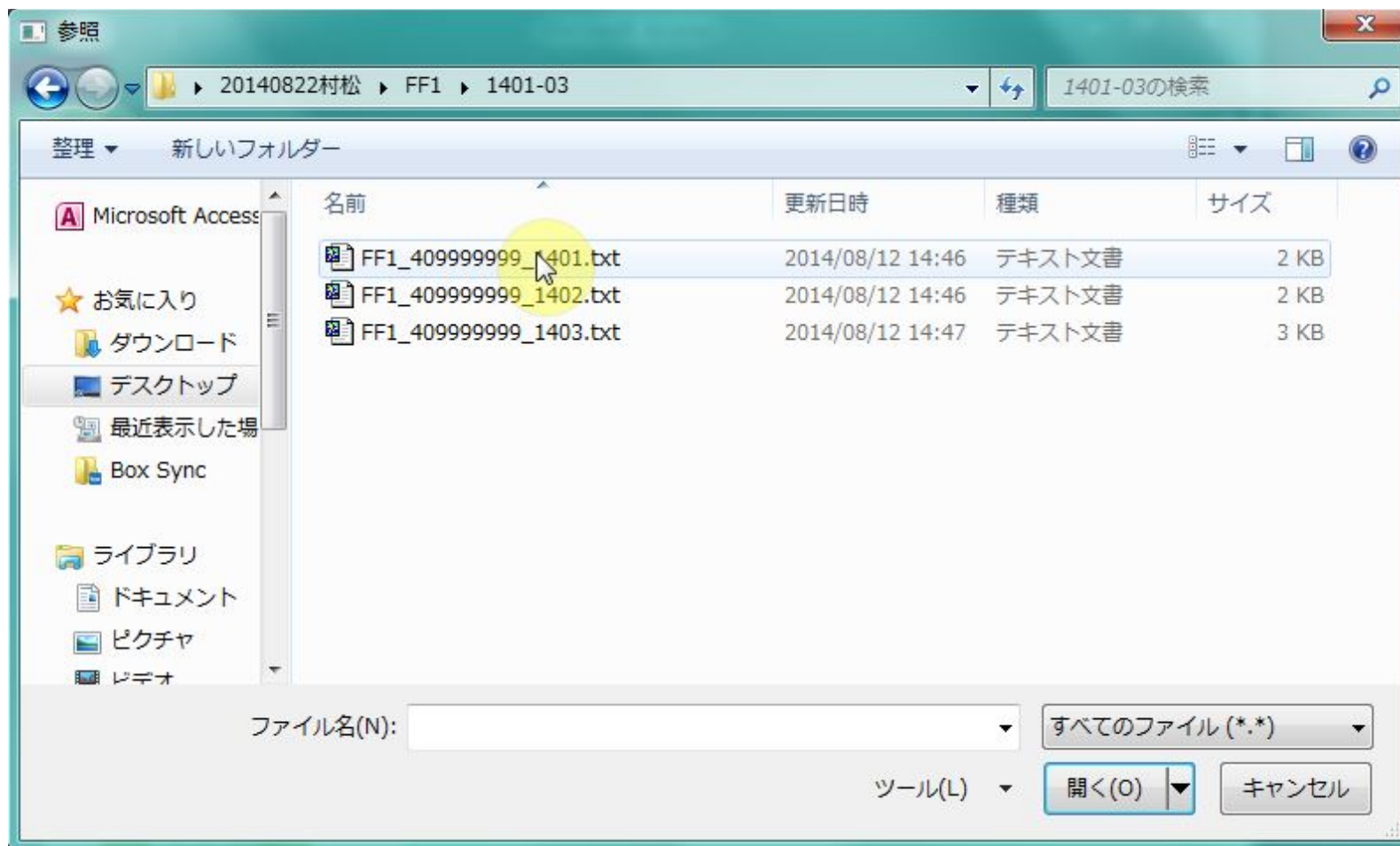
H26様式 1

※フォーマットが異なる様式 1 を読み込んでもエラーメッセージは表示されませんが、集計表を正しく書き出すことはできません。ご注意ください。

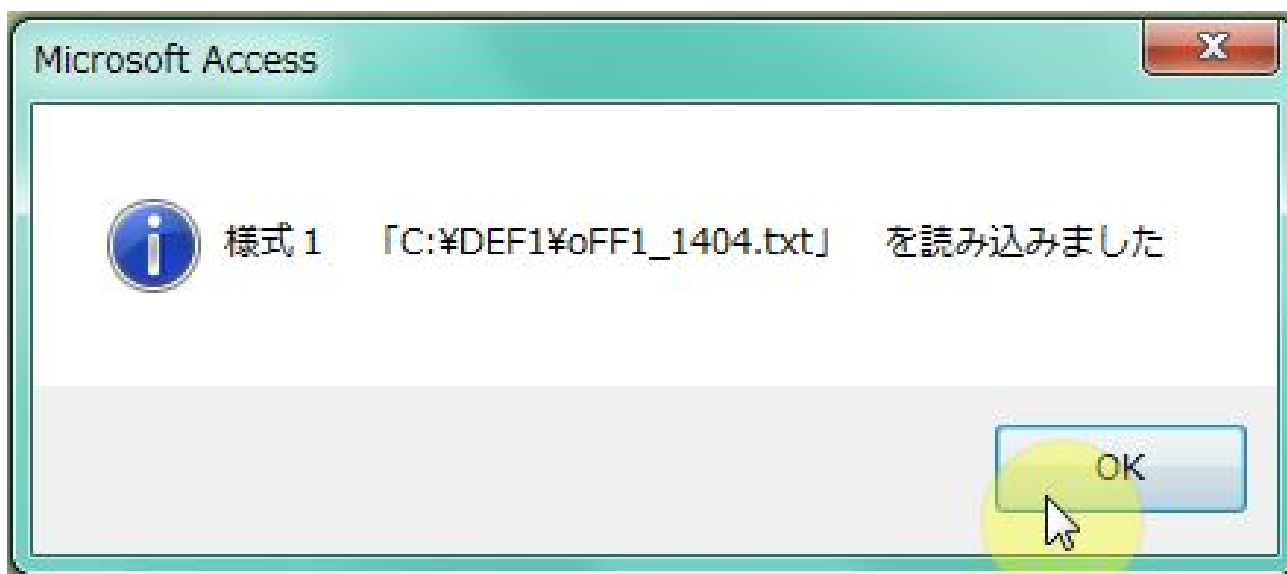
STEP3: 集計表を書き出します

書き出し

様式 1 の取り込み



様式 1 の読み込み



[1401-0]3はH24様式 1、[1404-06]はH26様式 1 へそれぞれ取り込みます

横持ち様式 1 の書き出し

年齢階級別患者数作成ツール

STEP1: 前回のレコードをクリアします

様式 1 クリア

STEP2: 集計期間全ての様式 1 を取り込みます

H24様式 1 H26様式 1

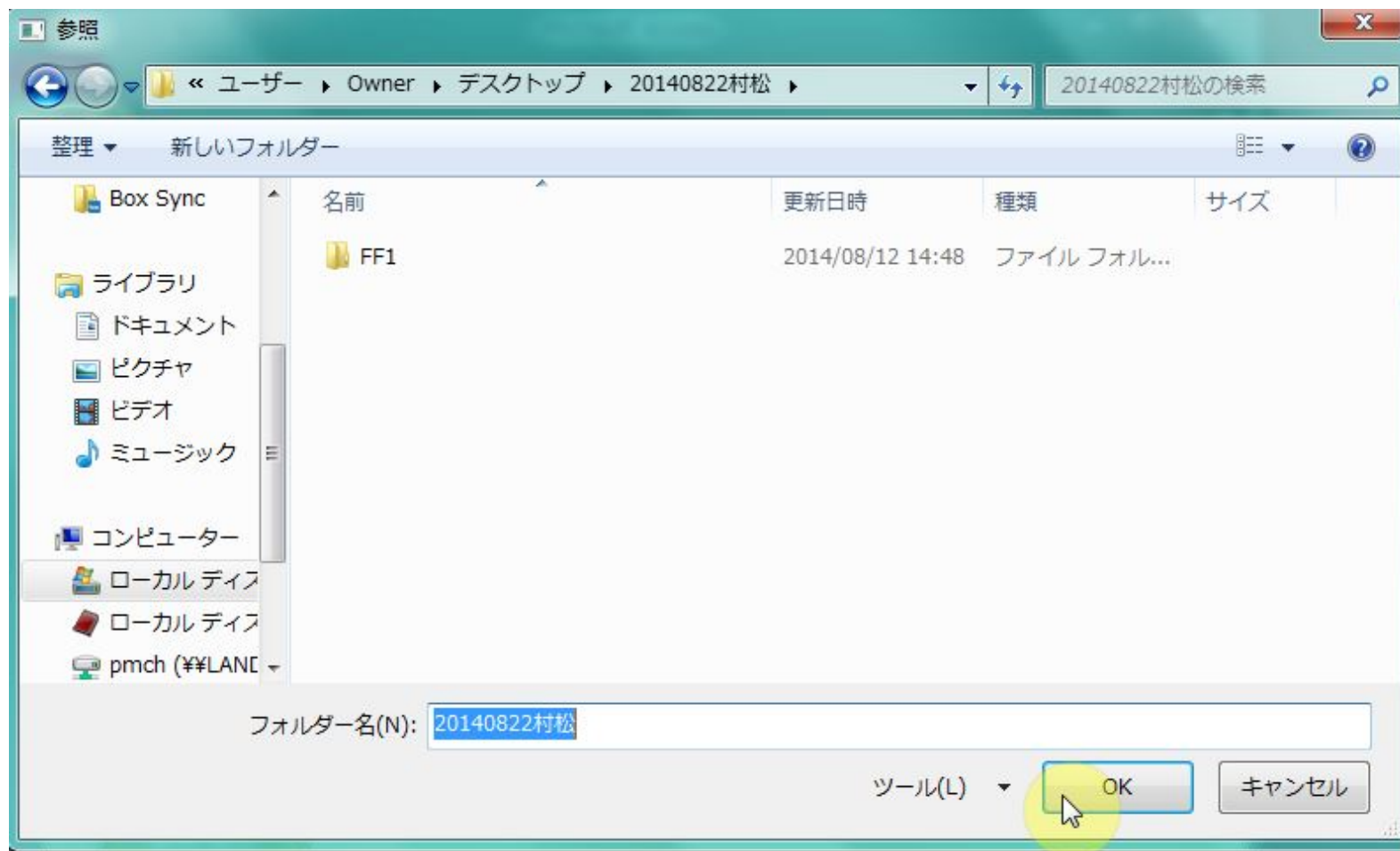
※フォーマットが異なる様式 1 を読み込んでもエラーメッセージは表示されませんが、集計表を正しく書き出すことはできません。ご注意ください。

STEP3: 集計表を書き出します

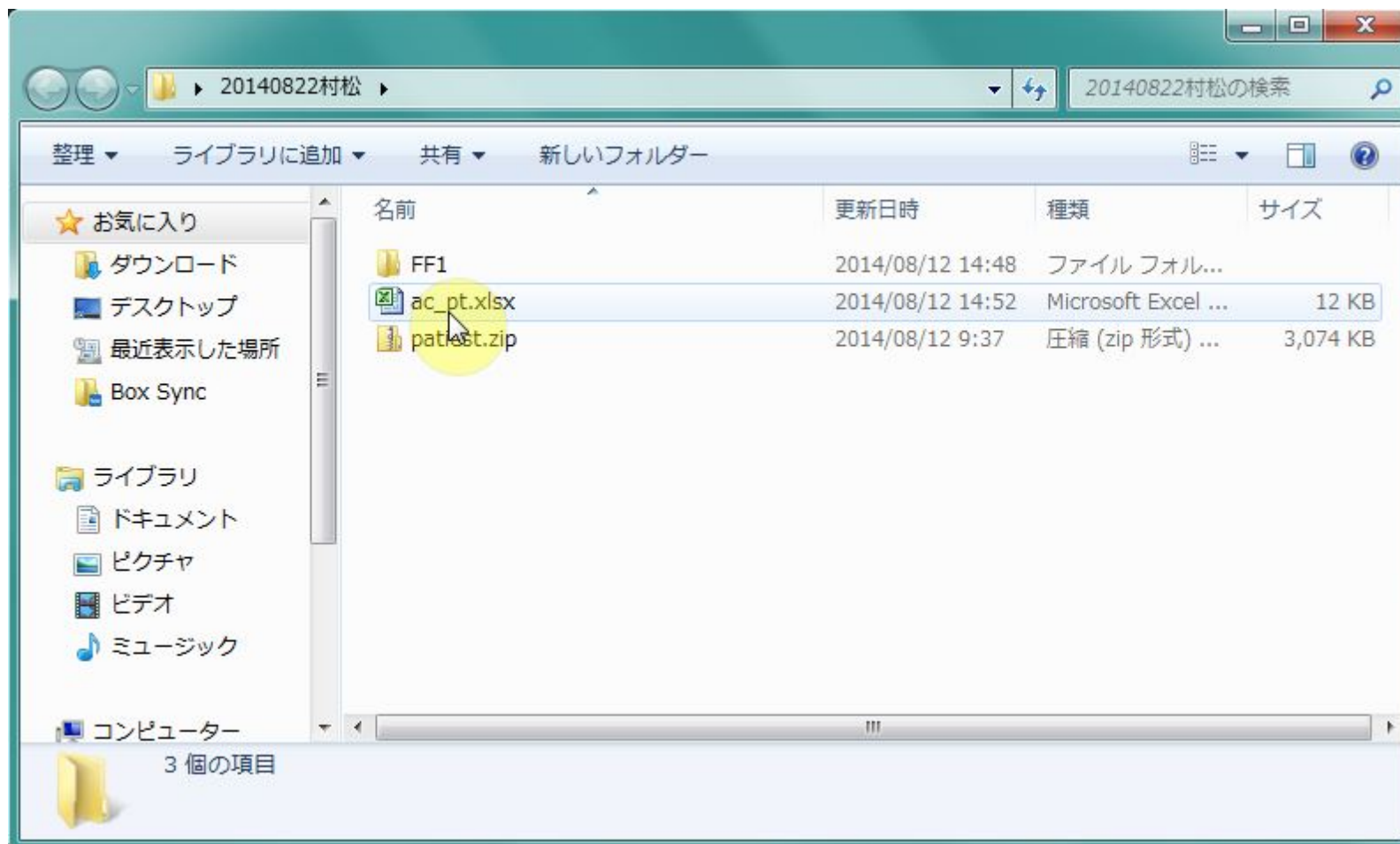
書き出し

本アプリケーションの使用は、使用者自身のリスク（自己責任）においてなされるものであり、本アプリケーションの作成、頒布等に関わった開発者及び関係者は、本アプリケーションの使用により発生したいかなる損害（コンピュータやネットワークシステムに生じた損害を含み、直接損害・間接損害の別を問いません。）やその修復費用等に対して、一切の責任を負いません。


横持ち様式 1 の書き出し



横持ち様式 1 の書き出し

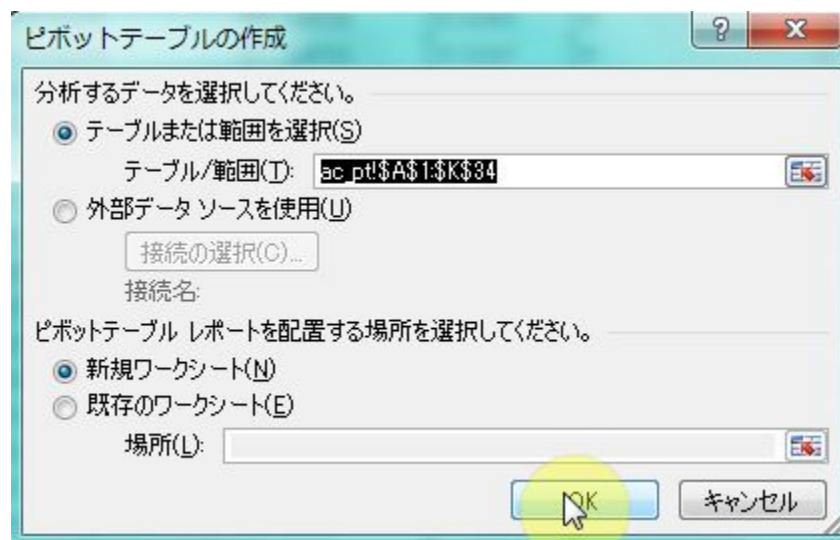


ピボットテーブルの作成



A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
RecID	性別	生年月日	患者郵便番号	退院時年齢	dress1	DPC6_H26	MDC	退院時年齢	Igcode
0000000001	1	19401010	8070074	74	I631	010060	01	70	40109
0000000012	2	19190911	8060023	95	I630	010060	01	95	40109
0000000011	1	19541211	8050059	60	I638	010060	01	60	40108
0000000012	2	19510111	8060011	63	I639	010060	01	60	40109
0000000011	1	19500111	8060027	64	I636	010060	01	60	40109
0000000012	2	19300911	8060032	84	I638	010060	01	80	40109
0000000011	1	19230411	8070851	91	I639	010060	01	90	40109
0000000012	2	19591111	8060065	55	I638	010060	01	55	40109
0000000011	1	19501111	8060039	64	I639	010060	01	60	40109
0000000021	1	19550510	8070074	59	I631	010060	01	55	40109
0000000022	2	19650510	8050025	49	I631	010060	01	45	40108
0000000031	1	19750510	8070074	39	G459	010061	01	35	40109
0000000032	2	19450510	8050025	69	G459	010061	01	65	40108
0000000031	1	19570510	8070074	57	G459	010061	01	55	40109
0000000001	1	19600821	8000215	54	J189	040080	04	50	40107
0000000002	2	20110421	8030263	3	J121	040070	04	0	40107

テーブルの全データを選択



ピボットテーブルの設定

ピボットテーブルのフィールド リス ▼

レポートに追加するフィールドを選択してください

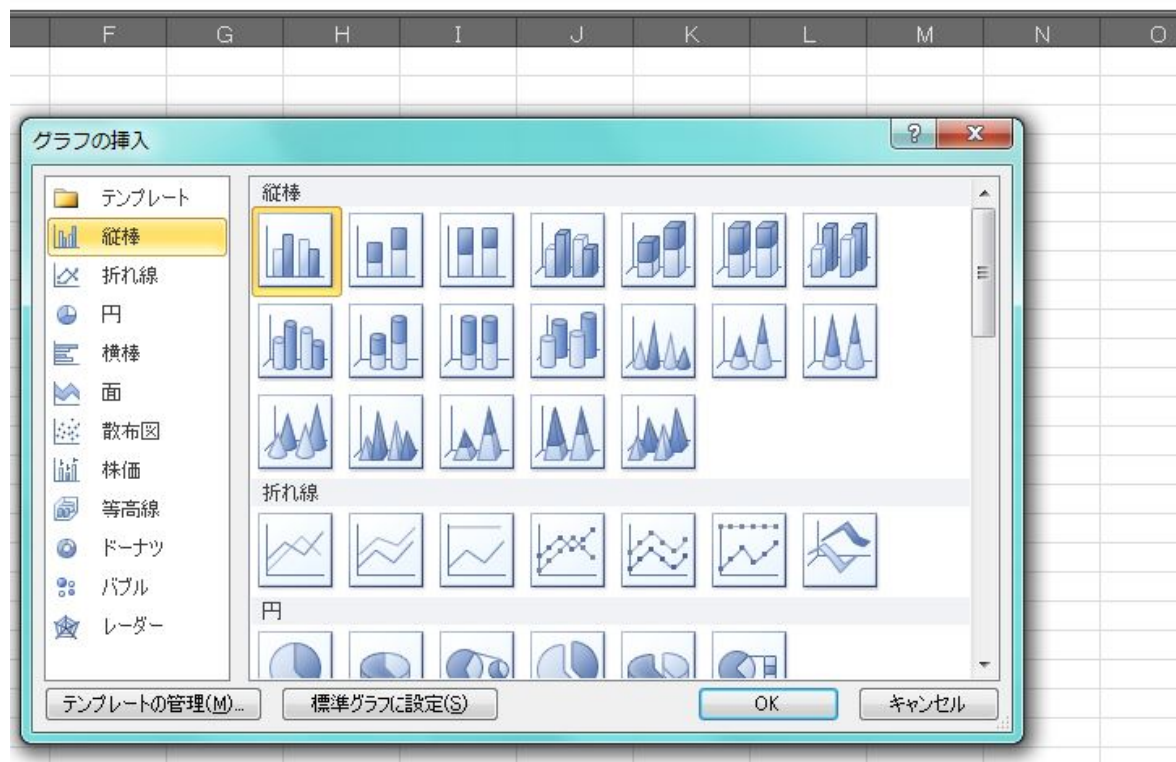
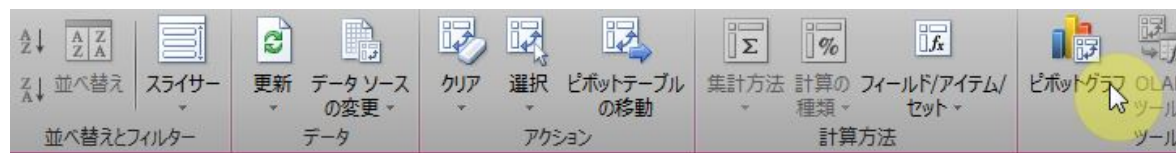
- ☒ RecID
- ☐ 性別
- ☐ 生年月日
- ☐ 患者郵便番号
- ☐ 退院時年齢
- ☐ dres1
- ☐ DPC6_H26
- ☐ MDC
- ☒ 退院時年齢階級
- ☐ lgcode
- ☐ lg

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください

▼ レポート フィル... ■ 列ラベル

行ラベル	Σ 値
退院時年齢...	データの個数 ...

ピボットグラフの作成



完成形



ピボットテーブルの設定

ピボットテーブルのフィールド リス

レポートに追加するフィールドを選択してください:

- ☒ RecID
- ☐ 性別
- ☐ 生年月日
- ☐ 患者郵便番号
- ☐ 退院時年齢
- ☐ dres1
- ☐ DPC6_H26
- ☒ MDC
- ☒ 退院時年齢階級
- ☐ lgcode
- ☒ lg

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

▼ レポート フィールド ▼ 列ラベル

lg 退院時年齢...

▼ ▼

行ラベル Σ 値

MDC データの個数 ...

列のグループ化

ファイル

ホーム

挿入

ページレイアウト

数式

データ

校閲

表示

開発

Acrobat

チーム

オプション

デザイン

ピボットテーブル名:

アクティブなフィールド:

フィールド全体の展開

グループの選択

グループ解除

グループフィールド

並べ替え

並べ替えとフィルター

更新

データソースの変更

データ

クリア

選択

ピボットテーブルの移動

ピボットテーブル2

退院時年齢階級2

フィールドの設定

フィールド全体の折りたたみ

アクティブなフィールド

グループ

並べ替えとフィルター

データ

アクション

C4

f_x

グループ 1

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
lg		40109北九州市八幡西区											
データの個数 / RecID		列ラベル											
行ラベル			10	35	45	50	55	60	70	80	90	95	総計
01			1	1		5	6	4	2	1	1	21	
06									1			1	
10					1							1	
16		1										1	
総計		1	1	1	1	5	6	4	3	1	1	24	

列のグループ化

ac_pt.xlsx - Microsoft Excel

ピボットテーブル ツール
オプション デザイン

ピボットテーブル名: アクティブなフィールド: 70

フィールド全体の展開
グループの選択
グループ解除
フィールド全体の折りたたみ
グループフィールド
並べ替え
スライサー
更新
データソースの変更
クリア
選択
ピボットテーブルの移動

データの個数 / RecID	列ラベル	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	総計
行ラベル		10	35	45	50	55	60	70	80	90	95									
01			1	1		5	6	4	2	1	1									21
06									1											1
10					1															1
16		1																		1
総計		1	1	1	1	5	6	4	3	1	1									24

完成形

ac_pt.xlsx - Microsoft Excel

ピボットテーブル オプション

ピボットテーブル名: アクティブなフィールド: 退院時年齢階級2

フィールドの展開 折りたたみ

グループの選択 グループ解除

グループ フィールド

並べ替え 並べ替えとフィルター

スライサー

更新 データソースの変更

データ

D4 65歳以上

	A	B	C	D	E	F	G	H
lg	40109	北九州市八幡西区						
データの個数 / RecID	列ラベル							
	⊕15歳未満	⊕15-64歳	⊕65歳以上	総計				
行ラベル								
01		13	8	21				
06			1	1				
10		1		1				
16	1			1				
総計	1	14	9	24				

まとめ

- 様式 1 を自力で分析する力を養う
＝ 自院の経営判断支援
 - － 地域における自院のポジショニングを視覚化
 - 裏付けは公開データで可能
 - － 興味のある疾患について、興味のある視点で、
 - － ちまたに情報は溢れているが、視点は画一的で自院の課題に合っていないことも
- 「データ」を組み合わせでより価値のある「情報」を